

少数台数のリコール届出の公表について (令和元年11月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和元年11月は14件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：株式会社トランテックス

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月7日	4603	車名：いすゞ 型式：2PG-FRR90S2 他 通称名：フォワード	32	平成30年3月12日～ 令和元年8月19日
不具合の部位等	<p>中型トラックの横吊り式スペアタイヤキャリアにおいて、吊り板の形状が不適切なため、当該キャリアにアルミホイール付タイヤを固定すると、走行中の振動でスペアタイヤが回転することがある。そのため、当該スペアタイヤキャリアのチェーンと吊り板が干渉して削れ、チェーンが破断し、最悪の場合、スペアタイヤが脱落するおそれがある。</p>			

2. 届出者：株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月8日	4600	車名：コマツ 型式：UDS-WA120 他 通称名：WA470-7 他	81	平成24年11月6日～ 平成30年5月28日
不具合の部位等	<p>ショベル・ローダのトランスミッションブリーザにおいて、水浸入の評価が不十分なため、高圧洗車機を使用してタイヤやエンジンフード側面に多量に水をかけると、トランスミッションブリーザを経て、ミッションオイル内に水が混入することがある。そのため、トランスミッション内部の水が蒸発してセルモータ内部に浸入し、錆を発生させ、最悪の場合、エンジンが始動できなくなる。</p>			

3. 届出者：KTM JAPAN株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月11日	外 2946	車名：KTM 型式：1290ADV5949 通称名：1290 SUPER ADVENTURE	84	平成27年2月10日～ 平成28年2月19日
不具合の部位等	燃料タンクにおいて、製造機器の設定が不適切なため、燃料タンク空洞部とスクリーキャップインサートとの隙間が小さいものがある。そのため、スクリーを規定トルクを超えて締め付けた場合に、隙間部分に亀裂が生じて燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

4. 届出者：日本トレクス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月12日	4614	車名：トレクス 型式：PLB24101 通称名：－	10	令和元年9月11日～ 令和元年9月19日
不具合の部位等	セミトレーラのリヤコンビネーションランプにおいて、取付位置の設定が不適切なため、当該ランプの取付位置が保安基準第41条（方向指示器の基準）に適合しない。			

5. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月14日	4606	車名：三菱 型式：2PG-FEAV0 通称名：ふそうキャンター	4	令和元年6月19日～ 令和元年7月9日
不具合の部位等	小型トラックにおいて、DPFマフラー取付金具の設定が不適切なため、当該金具が燃料配管と干渉しているものがある。そのため、走行時の振動等により、燃料配管が損傷して燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

6. 届出者：新明和工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月19日	4613	車名：いすゞ 型式：TKG-NPR85YN 他 通称名：エルフ 他	14	平成23年2月20日～ 平成31年1月31日
不具合の部位等	塵芥車の架装レイアウト設計が不適切なため、荷箱ダンプシリンダとデファレンシャルギヤケースの間隙が不足しているものがある。そのため、リヤアクスルの最大跳ね上がり時にギヤケースがダンプシリンダに接触し、ギヤケースが損傷して潤滑油が漏れ、最悪の場合、ギヤが焼き付いて走行不能になるおそれがある。			

7. 届出者：トヨタ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月20日	4610	車名：トヨタ 型式：LDF-KDY281 他 通称名：ダイナ 他	94	令和元年6月17日～ 令和元年7月23日
不具合の部位等	4輪駆動車において、クラッチチューブの締付作業が不適切なため、当該チューブとフロントプロペラシャフトの隙間が狭いものがある。そのため、走行時の振動等で当該チューブがフロントプロペラシャフトと干渉して損傷し、クラッチオイルが漏れ、最悪の場合、変速できなくなるおそれがある。			

8. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
11月21日	外 2955	車名：メルセデス・ベンツ 型式：5BA-177084 他 通称名：A180 他	79	平成31年2月8日～ 令和元年8月30日
不具合の部位等	運転席側のエアバッグモジュールにおいて、製造時の管理が不適切なため、内部の固定が確実に行われていないものがある。そのため、衝突等によりエアバッグが作動した際にエアバッグモジュールが破損し、最悪の場合、乗員が負傷するおそれがある。			

9. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
11月21日	外 2957	車名：メルセデス・ベンツ 型式：CBA-231466 他 通称名：SL400 他	40	平成30年5月16日～ 平成30年12月22日
不具合の部位等	助手席側のエアバッグモジュールにおいて、エアバッグの縫製が不適切なため、縫い目の剛性が不十分なものがある。そのため、衝突等によりエアバッグが作動した際に、縫い目が裂けて正常に展開せず、最悪の場合、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。			

10. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
11月21日	外 2958	車名：メルセデス・ベンツ 型式：ABA-463260 他 通称名：G550 他	29	平成30年2月3日～ 令和元年5月6日
不具合の部位等	車載式故障診断装置において、パワートレインコントロールユニットの制御プログラムが不適切なため、不具合の診断が完了していないにも係わらず、診断途中のデータが消去されることがある。そのため、不具合発生時にエンジン警告灯（MIL）が正しく点灯しないおそれがある。			

1 1. 届出者：東プレ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1 1 月 2 6 日	4617	車 名：日野 他 型 式：BDG-FD8JLWG 他 通称名：日野レンジャー 他	82	平成 2 3 年 2 月 9 日～ 平成 2 3 年 1 1 月 1 5 日
不具合の部位等	冷蔵冷凍車のスペアタイヤ巻き上げ装置取付けブラケットにおいて、製造管理が不適切なため、溶接されていない箇所がある。そのため、走行時の振動等により当該ブラケットに亀裂が生じ、最悪の場合、当該ブラケットが破断して当該ブラケット及びスペアタイヤが脱落するおそれがある。			

1 2. 届出者：トヨタ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1 1 月 2 7 日	4619	車 名：トヨタ 型 式：6BA-MXAA54 通称名：R A V 4	2	令和元年 6 月 1 4 日～ 令和元年 6 月 1 5 日
不具合の部位等	エンジンのインテークバルブにおいて、組付作業が不適切なため、誤品が組付けられたものがある。そのため、当該バルブがシリンダボア部およびピストンと干渉し、最悪の場合、エンジンが破損するおそれがある。			

1 3. 届出者：ビー・エム・ダブリュ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1 1 月 2 7 日	外 2963	車 名：BMW 型 式：CBA-WJ20M 他 通称名：M I N I クーパー S コンバーチブル 他	2	平成 3 1 年 3 月 2 0 日～ 平成 3 1 年 3 月 2 7 日
不具合の部位等	電動パワーステアリングのステアリングギアにおいて、製造機器の管理が不適切なため、タイロッドエンドにワッシャーが取り付けられていないものがある。そのため、タイロッドエンドが摩耗し、最悪の場合、タイロッドが破損して操舵性が失われるおそれがある。			

1 4. 届出者：ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
1 1 月 2 9 日	外 2964	車 名：ジャガー 型 式：CBA-J608A 通称名：F - T Y P E 他	34	平成 3 0 年 8 月 6 日～ 令和元年 8 月 2 9 日
不具合の部位等	パワートレーンコントロールユニットにおいて、プログラムが不適切なため、停車時のエンジン回転リミッターの仕様が高回転になっている。そのため、近接排気騒音が基準値を超えるおそれがある。			

【参考】

●令和元年11月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	21(-11)	13(-15)	8(+4)
輸入車	21(+6)	15(+4)	6(+2)
計	42(-5)	28(-11)	14(+6)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (令和元年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	30(+11)	23(+8)	53(+19)	4,894,225(+4,646,210)	77,234(+67,120)	4,971,459(+4,713,330)
5	11(-5)	18(±0)	29(-5)	95,608(-207,619)	30,418(-49,542)	126,026(-257,161)
6	20(-2)	19(+8)	39(+6)	1,408,643(+1,068,517)	63,757(-78,180)	1,472,400(+990,337)
7	15(±0)	15(-4)	30(-4)	143,548(+102,098)	24,681(-187,850)	168,229(-85,752)
8	13(-1)	13(+2)	26(+1)	221,768(-71,739)	183,262(+125,251)	405,030(+53,512)
9	15(-1)	26(+12)	41(+11)	702,029(-207,931)	100,233(+84,236)	802,262(-123,695)
10	27(+7)	10(-6)	37(+1)	373,783(-929,073)	35,412(-18,548)	409,195(-947,621)
11	21(-11)	21(+6)	42(-5)	670,401(-2,075,215)	40,587(-61,227)	710,988(-2,136,442)
小計	152(-2)	145(+26)	297(+24)	8,510,005(+2,325,248)	555,584(-118,740)	9,065,589(+2,206,508)

※ () 内は、対前年同月比